

# 令和元年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立中濃特別支援学校

<p>学校教育目標</p>	<p>子ども一人一人の自立や社会参加、就労の実現を目指して、自分のよさを生かして必要な力を培い、自分らしく豊かに生きる力を育成する。</p>
<p>評価する領域・分野</p>	<p>「教育活動・学習指導」カリキュラムマネジメント【中濃スタンダード】 「安全管理」防災教育 「保健管理」健康教育【性教育】</p>
<p>現状及びアンケートの結果分析等</p>	<p>&lt;現状&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を踏まえた目標や学習内容を設定することは意識できるようになってきた。</li> <li>・学習指導要領をベースにした学習指導案、単元構成表、個別の指導計画の作成を進めている。【中濃スタンダード】</li> <li>・分掌に防災安全部、PTA組織に防災委員会を位置付け、PTA活動との連携を図りながら組織的に防災意識、対応力の向上を図っている。【防災教育】</li> <li>・指導と評価の年間計画に性教育を位置づけ、発達段階に応じた系統的な性教育授業実践に取り組んでいる。【性教育】</li> </ul> <p>&lt;学校評価アンケートより&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育方針への理解に関する項目の評価が高まっている。</li> <li>○個別の教育支援計画をもとに保護者、関係機関と連携し、将来を見据えた支援が評価されている。</li> <li>○防災教育への積極的な取り組みが評価されている。</li> <li>○児童生徒の健康管理への配慮を評価されている。</li> <li>●個に応じた学習支援についてはより一層の工夫が必要。</li> <li>●活動紹介、授業参観の方法に工夫が必要。</li> </ul>
<p>今年度の具体的かつ明確な重点目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の目標を大切にした授業計画、授業実践</li> <li>・関係機関と連携した様々な状況を想定した個に応じた変災時対応力の育成</li> <li>・系統的、計画的な健康教育、性教育の実践</li> </ul>
<p>重点目標を達成するための校内組織体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分掌会    ・各学部会    ・PTA執行委員会    ・PTA防災委員会</li> <li>・全校研究会    ・各研究グループ会    ・中濃スタンダード検討委員会</li> </ul>
<p>目標の達成に必要な具体的取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムマネジメントに関する取り組みの中濃スタンダードとしての位置づけと委員会の組織化</li> <li>・防災安全部、PTA防災委員会の組織化と実践</li> <li>・性教育プログラムの作成及び実践</li> </ul>
<p>達成度の判断・判定基準あるいは指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の指導計画等の目標達成度</li> <li>・職員による自己評価</li> <li>・学校評価アンケートの結果及び実習先での評価</li> </ul>

取組状況・実践内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びを意識した場面設定と授業実践</li> <li>・学習指導要領を有効活用したカリキュラムマネジメント研修の開催</li> <li>・学習指導要領の各教科の目標及び内容に基づく、重点、目標、学習内容設定、学習指導案作成</li> <li>・生活単元学習における単元構成表の作成</li> <li>・指導と評価の年間計画の系統性の確認と見直し</li> <li>・PTA と協力、連携した防災、減災研修の積極的開催及び行事における防災グッズ紹介場面設定、防災バッグ持ち出し訓練等の実施</li> <li>・性教育プログラムの作成及び職員研修、研究授業等の積極的開催</li> </ul>
評価の視点	評価
① 学習指導要領に即した主体的・協働的な学びのある授業づくり	A (B) C D
② 変災時対応力の育成	A (B) C D
③ 系統的、計画的な健康教育、性教育の実践	A (B) C D
成果・課題	総合評価
<p>○外部講師を招いたカリキュラムマネジメント研修により学習指導要領の目標を大切に学習指導案作成、授業実践の意識を向上できた。</p> <p>○学習指導案立案時、学習指導要領を基に、どのような力を付けてほしいのか、どのようなねらいをもって活動を仕組むのかを強く意識できるようになってきた。</p> <p>○指導と評価の年間計画を見直し、発達段階に応じた系統性ある計画立案についての検討を始めた。</p> <p>○分掌に防災安全部、PTA に防災委員会を組織したことで、関係機関も含めた連携した防災組織とマニュアル作成ができ、防災意識向上が図れた。</p> <p>○非常食や防災グッズを紹介する機会を設定でき、防災意識の向上が図れた。</p> <p>○性教育に関する職員研修、研究授業等が開催でき、授業内への性教育の位置づけ、意識化について検討できた。</p> <p>▲個別の指導計画のさらなる見直しと改善</p> <p>▲防災に関する学校、保護者、関係機関の更なる連携と様々な状況設定訓練による減災意識の向上</p> <p>▲発達段階別の性教育意識の向上と授業実践の記録と共有</p>	A (B) C D
来年度に向けての改善方策案	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学習指導要領の目標の明示化「中濃スタンダード」の推進</li> <li>② 学習内容、活動の様子の丁寧な伝達と保護者、家庭と連携した学習活動の工夫（特に防災教育、健康教育）</li> <li>③ 行事、研修会の積極的な保護者案内（特に進路関係、防災関係）</li> </ol>

学校関係者評価（令和元年6月26日・令和2年2月4日実施）

<p>意見・要望・評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の良さを生かした授業の工夫がされている。一企業として協力できることを積極的に考えていきたい。</li> <li>・作業学習で製作した作業製品の売り上げを何かの形で生徒に還元する工夫ができるとよい。物品が望ましいが、教育委員会の感謝状なども良い。</li> <li>・学校活動についてまだまだ周知が不十分なので、地域への宣伝、啓発をさらに積極的にしてはどうか。交流で学校に来校される方々にも作業班による模擬喫茶に来てもらえるとよい。</li> <li>・山歩きで、体の基本作りだけでなく季節感や自然環境への気づきが多く得られると思う。今後もけがや交通安全への配慮をして継続してほしい。</li> <li>・地域活動が多く行われることで社会に出る準備が進むことが分った。販売時、自信をもってアピールできるのは「挨拶ができる子」の成果だと感じる。</li> </ul>
--

